

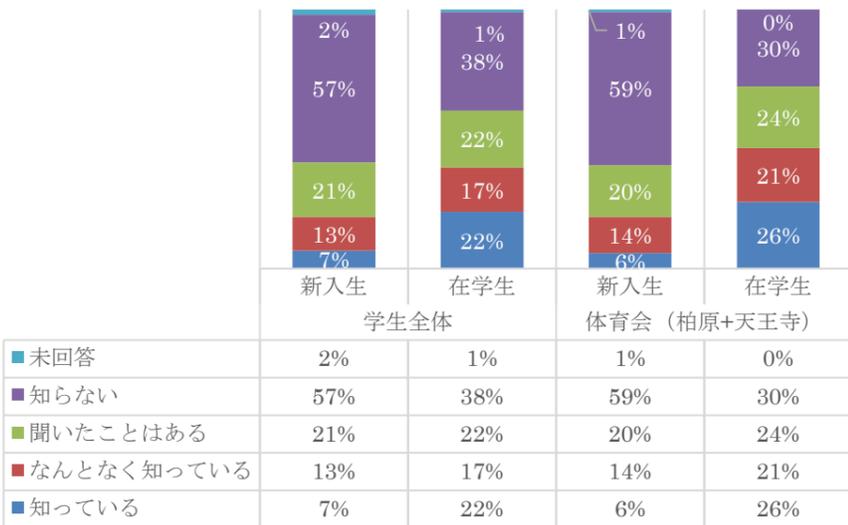
# 2021年度 熱中症調査の結果

回答者数：1181名

(一般学生：436名、体育会クラブ：673名、その他(サークル所属等)：72名)

## ■ WBGTとは何か知っていますか？

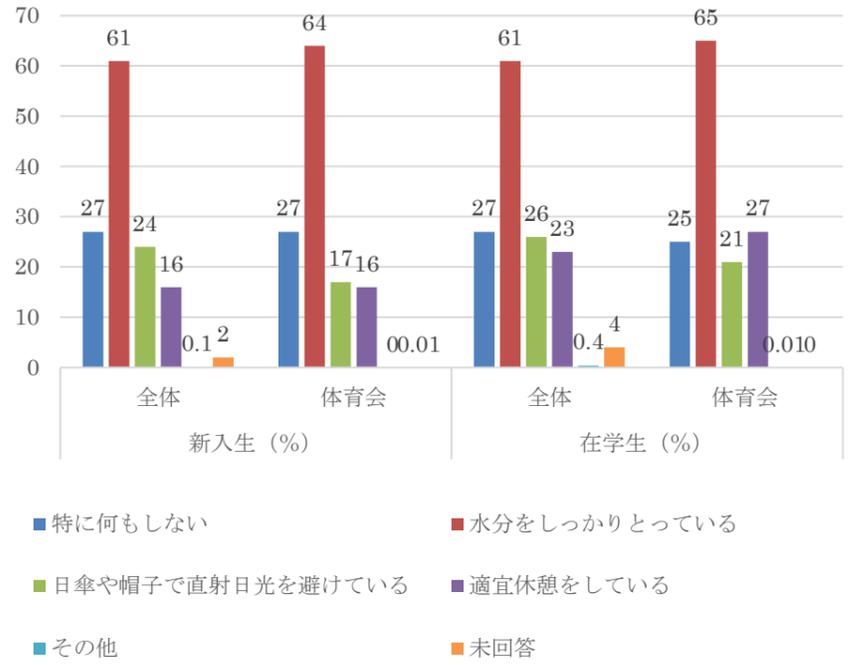
■ 知っている ■ なんとなく知っている ■ 聞いたことはある ■ 知らない ■ 未回答



■ WBGT(暑さ指数)とは何か?について「知っている」「なんとなく知っている」と答えた体育会系クラブに所属する学生は47%であり、在学生全体の39%と比較し多い数値であった。

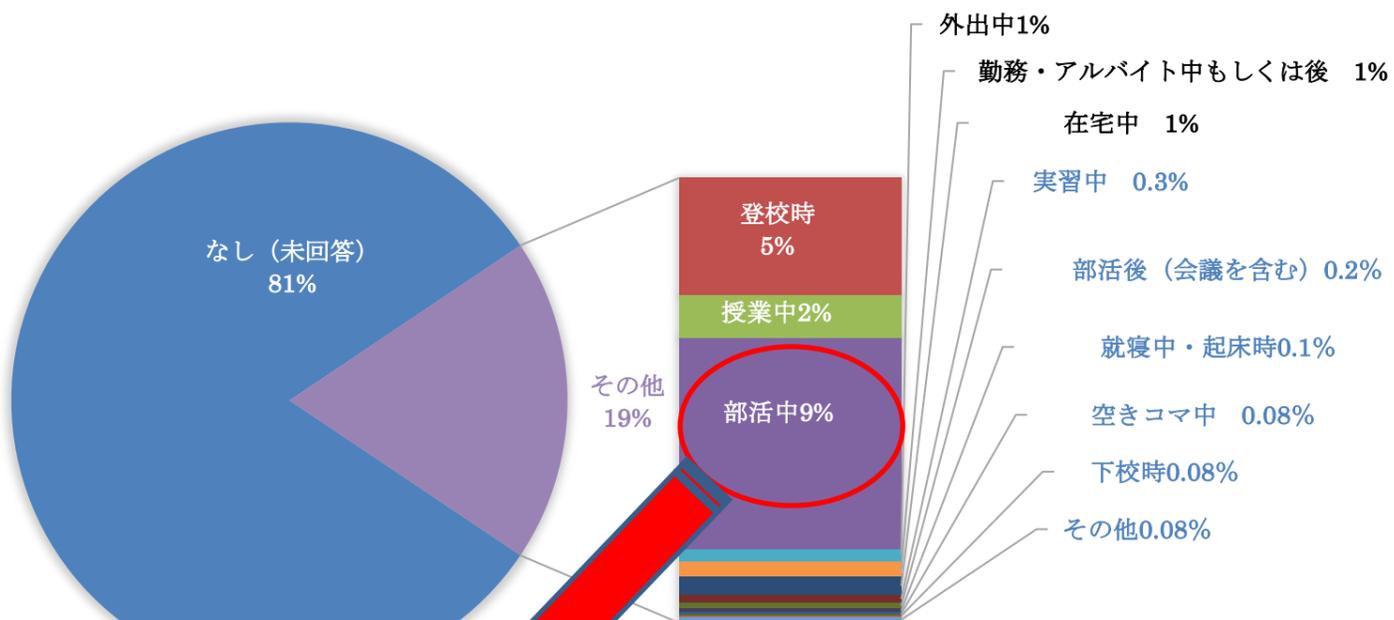
一方で新入生については、体育会クラブ所属に関わらず「知っている」「なんとなく知っている」と答えた数は同率20%であり、約6割の新入生が「知らない」と答えている事が分かる。

## ■ WBGTや気温が高い日は、そうでない日に比べて何らかの対策をとっていますか？

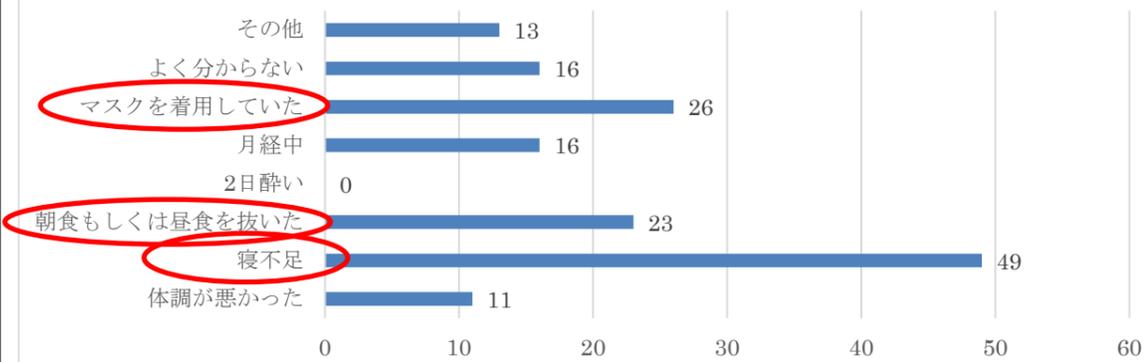


■ WBGTや気温が高い日に何らかの対策をしているかについては、体育会クラブ所属学生と学生全体を比較し有意差は無かった。全体を通して、約3割の生徒が熱中症リスクが高い中、何も対策をしていないと答えており、熱中症対策をとってもらう事が必要と考える。

## ■ 熱中症症状はありましたか? 「ある」と答えた方は、熱中症症状は、どのような場面でありましたか?



## Q3 熱中症発症として考えられる要因をお選びください



■ 何らかの熱中症症状があった学生は回答者全体の約2割であり、「部活中」になったと答えた学生は約1割であった。

「部活中」に熱中症症状があったと回答した学生が要因として「寝不足(49名)」「朝食もしくは昼食を抜いた(23名)」が多かった。「マスクを着用していた(26名)」と答えていた学生も多かったため、対人距離や会話をしないなどの感染対策を行った上で、適宜マスク着脱を行ってほしいと考える。